

# 活動中のテーマ一覧①（2025年2月現在）

	テーマ名	概要
地域共創	ウェルネスモビリティ（飯山）	飯山駅を起点としてサイクルトレイン&サイクルバスの相互補完、地域活性化運行モデル創出、地域消費額増加のための実証を実施する。
	回復ガストロノミー（野沢温泉）	産官学連携による移動をキッカケとした国内旅行による心身の充足、回復、豊かさ（well-being）を感じられる観光ツアーの事業検証を実施。地域シェフ・学生シェフの共同メニュー開発も実施する。
	アグリスポーツ（飯綱）	農業×スポーツ×移動×デジタルにより、地場産業活性化を目指す地方自治体と健康経営を志向する企業の相互共創関係を生み出し、その有用性の検証を実施する。
	XR技術を用いた地域での観光課題解決	XR技術及び周遊コンテンツを活用により、地域の魅力の向上を目指す。「周遊効果」や新幹線駅から在来駅への「送客効果」の検証を実施する。
	駅からはじまる「健康になれるまち」	駅の利用と健康増進を結びつけるサービスの構築を目指す。健康状態の測定結果から、行動変容を促し、新たなビジネスモデルを検討する。
	災害時における駅のあるべき姿検討	災害時、駅社員、駅利用者にとってどのような情報を提供すれば混乱が防げるか、自治体や他企業等と帰宅困難者対策として検討する。
	新たな体験価値による駅・まちの魅力向上	駅におけるデジタル技術を活用した新ビジネスを目指した実証を実施する。
	駅と空を結ぶ「空飛ぶクルマ」の活用に向けた事業検証	「空飛ぶクルマ」を念頭においた事業スキームを検討。事業性を模索しながら、鉄道と連携した利用の可能性を検証する。
	タクシー乗り場のリアルタイム混雑可視化	タクシー利用者が乗り場に到着する前に混雑情報を把握できるようにすることで、混雑を避けた行動変容が起きるかを検証する。
	デジタルツインを活用した新たな鉄道古物購買体験の検討	鉄道とデジタルツイン技術の融合で、ビジネスの新しい可能性を模索する検証を実施する。

# 活動中のテーマ一覧②（2025年2月現在）

テーマ名	概要
広域型回遊を通じた地域ファンの創出	AIレコメンドにより充実した旅体験を提案する実証実験を行う。
遠隔改札業務の高度化	改札業務において、デジタル技術を活用してヒトならではのサービスに注力できる環境づくりと、移動に不安を抱えるお客さまにも安心してご利用いただける駅づくりを目指し、検討を行う。
生態系回復によるまちなか緑化の推進と地域住民への広報拠点としての駅の活用	グリーンインフラの設置と鳥害対策の両立を目指した持続的な取り組みのあり方を検討する。
働きやすい社会に向けた新しい健康習慣！フェムテックプロジェクト	働く女性の健康増進を目指し、その第1歩としてJR東日本の女性社員の健康に資する施策（睡眠、運動）を検討する。
駅と連携するモビリティハブの整備	駅近接に交通結節点（モビリティハブ）を整備し、CASE時代に対応した2次交通を検討する。
ライドシェア	地域のタクシードライバー不足による移動課題の解決のため、野沢温泉村の温泉街において観光局及び地域のタクシー事業者とともにライドシェアの実証実験を行う。
遠隔五感体験再現によるUXと購買意欲向上	現地で感じられる感覚を遠隔地で体感できる「没入システム」による遠隔観光体験が、ユーザーエクスペリエンスと行動変容にどう影響するかを検証する。

# 検討中のテーマ一覧（2025年2月現在）

テーマ名	概要
ローカル線『駅』が人をつなぎ、地域特産品があつまるショッピングモールにエキナカ『無人直売店』	無人駅等に地域産品等を販売する無人店舗を整備する。また、併せて無人駅における現金精算の仕組みの整備を検討する。
駅を拠点としたドローン物流の社会実装に向けた実証活動	駅を拠点としたドローン物流の社会実装の検討を行う。
鉄道博物館でのデジタルによる芸術に触れる機会の創出	VR 技術の知見を活かし、デジタル技術を活用した新たな顧客体験やサービス、デジタルコンテンツの販売を目指す。
都市部のオフィス・住環境の改善 NATURE TRON	新規提案テーマについて提案を受けたもの。都市部を中心に、オフィスや住環境に、バイオフィリックデザインを取り入れることにより、やすらぎや癒し、生産性の向上を図る。
Gunsyu®を活用したAIシステムの社会実装	駅ナカにおける様々な状況に対し、AI画像認識技術を活用して、お客様へのサービス向上や、駅社員の負担軽減に資する様々なシステムを構築・提供する。
野沢温泉エリアにおける次世代Wi-FiスポットOpen Roamingの活用	次世代Wi-Fiスポットを提供し、今まで以上の「便利さ」を実感して頂くことで、Well-beingの向上を促進する。
食も人も循環する、サステナブル実証実験	「食の循環を通じたサステナブル事業」により、社会、地方、都市がそれぞれ持つ課題を解決することで、“3方よし”の Well Being な社会を実現する。
人も森も健康になる、新しい森林浴プログラム～地方の課題を都市のニーズで解決	地方の課題を都市のニーズで解決。人の健康だけでなく、森の健康、プラネタリー・ヘルスにも貢献する形での新しい森林浴の事業化を検証。

# 過去に活動したテーマ一覧（2025年2月現在）

テーマ名	概要
白杖検知	駅の安全性の更なる向上を目的に、即時性の高い危険感知及び対応の仕組みを構築する。
改札DX	アバター(AI搭載型を含む)や遠隔精算を用いて、遠隔での改札業務の検証を実施する。
スマートエキナカ	駅におけるデジタル技術を活用した新ビジネスを目指した実証を実施する。
ナッジ理論を活用した利用マナー向上	ナッジ理論によりマナーの向上（正しい運賃の支払いなど）を促せるかの検証を実施する。
フードロス削減	フードロスが発生する店舗と利用者の最適なマッチングによるフードロスの削減を目指す。